

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、文脈に即して漢字を正しく読みとることや敬語を正しく使うことについて全国平均を大きく上回る高い正答率でした。授業の初めに漢字テストを実施したり、折に触れて授業で敬語を取り上げたりした成果が結果に表れたと考えられます。

数学では、図形を正確に読み取り、理由をつけ、順序立てて説明することについて全国平均を大きく上回る高い正答率でした。図形の証明の学習で、根拠や条件を考え、順序立てて説明することに重点を置いて学習を進めたことが、結果に表れたと考えられます。

質問紙調査の結果からは、「自分には、よいところがあると思いますか」の設問では、「あてはまる」と回答した生徒は39.5ポイントで、全国平均より高いことが分かりました。また、「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか」という設問では、「している」と回答した生徒が44.2ポイントで、全国平均より高いことも分かりました。これは、授業や行事などを通して、自ら考え行動し、最後までやり遂げる体験をしたこと、またそれを自分の良いところとして認識することができたことによると思います。

課題と対応

国語では、文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことについて正答率が低く、無解答率が高いという課題が見られました。そこで、授業では、条件が付いた作文問題に取り組みせませす。問われていることを把握する力と、自分の考えを文章にする力を身に付け、他教科の授業でも、これまで学習してきたことを活用できるような場面を計画していきます。

数学では、数学的な結果を的確に理解することや、数学的に説明することにおいて正答率が低く課題が見られました。そこで、授業では数学的な結果のどの部分が重要か、どのように表現するかなど、数学的に説明する課題を設定します。また、数学で学んだことを日々の生活に活用することや、他教科との関連に気付かせるような授業を計画していきます。

質問紙調査の結果からは、「家で自分で計画を立てて勉強していますか」の設問では、「よくしている」と回答した生徒が平成31年度の調査と比べ約14ポイント減少していました。また、「普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」という設問では「4時間以上」と回答した生徒が25.6ポイントで、全国平均よりもかなり高くなっていました。テレビゲームが家庭学習の妨げになっていると推測されます。校内独自の「スパゲTルール」や、中学校区を挙げての「メディアコントロール週間」の取組のより一層の充実を図ることで、スマホゲームやTVゲームなどに使う時間を自分でコントロールできる力を身に付けさせ、家庭学習（勉強時間）への意識を高めていきたいと考えます。

【保護者・学区の方へのお願い】

学校生活や学習に対する意識が高く、何事にも前向きに取り組もうとする生徒が多く見られます。毎日決まった時間に家庭学習に取り組む習慣や、ゲームやSNSにかかる時間のコントロールなど、自立した中学生としての生活が送れるように、今後も家庭でのルールや約束ごと、進路等について対話する時間を設けてください。また、家事の手伝いや地域の活動への参加等、家族や地域の一員として自覚がもてるような工夫もお願いします。将来の夢や目標の実現に向けて頑張る姿を励ますとともに、見守っていただきますようお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けてご支援ください。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	立場を明らかにして、自分の考えをまとめることができる。
	社会	我が国の近隣の国の名称を理解している。
	数学	立体図形の単元についてよく理解できている。
	理科	実験が成立するための条件を、複数の情報を関連付けながら考えることができる。
	英語	英語での質問を聞き、その答えに合う数字や絵を選択肢の中から選ぶことができる。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強をすることができる。
第2学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読んだり、部首名を正しく理解したりできる。
	社会	世界の地域構成に関する地域ごとの内容をよく理解している。
	数学	正の数・負の数をを用いた四則計算について理解している。
	理科	顕微鏡の使い方や性質についてよく理解している。
	英語	英文を聞いて、聞き取った順に絵を並び替えることができる。（自己紹介）
	学習状況	読書が好きな生徒が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	資料から必要な言葉を取り上げ、指定された形式に合わせて書くことに課題がある。	社会や理科においては、資料やグラフから読み取り、結果や自分の考えを文章で表現する問題に課題が見られる。思考力・判断力・表現力を身に付けていくために、基礎的な学習内容の定着を図るとともに、「何ができるようになるか」を明確にした授業の改善を継続して行いたい。 学習状況では、「将来の夢や目標をもっている」「授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思う」と回答した生徒が、両項目共に80%を越えていることから、今の学習と将来とのつながりが実感できる授業や課題を工夫したい。
	社会	輸入など外国との関わりについて、資料から読み取って考え、表現することに課題がある。	
	数学	測定/変化と関係の単元について、文章を読み取り、式を作ることに課題がある。	
	理科	身の回りの現象を模式的に表現したり、観察の結果を予想することに課題がある。	
	英語	スピーチを聞き、問題用紙の絵を聞き取った順に並べ替えることに課題がある。	
	学習状況	家庭学習の時間を継続的に確保し、定着させること。	
第2学年	国語	課題に関連する情報を読み取り、自分の考えをまとめることに課題がある。	国語においては、漢字を書くこと、英語においては、単語の意味や品詞の理解に課題が見られる。授業で学習したことが、家庭でも容易に振り返ることができ、自分の力で問題解決ができることにつながる教科書の使い方、ノートのとり方の指導を工夫していきたい。 学習状況については、家庭での学習習慣の定着に課題が見られる。家庭での時間がゲームやSNSが中心となり、学習時間が0分～30分程度という生徒も増えてきている。基礎学力の定着のためにも、家庭で計画的に学習に取り組む習慣が身に付けられるように、課題の出し方や内容を工夫したい。
	社会	中世の単元ごとの成り立ち、雨温図の読み取りや分析することに課題がある。	
	数学	比例・反比例で数量の関係を式に表したり、関係性を説明したりすることに課題がある。	
	理科	実験方法を考えることや結果から性質やしくみを考察することに課題がある。	
	英語	リスニング問題で、好きなものやことの説明について書き表すことに課題がある。	
	学習状況	学校の授業以外の家庭学習の時間（学習塾や家庭教師を含む）が短い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学校生活や学習に対する意識が高く、何事にも前向きに取り組もうとする生徒が多く見られます。毎日決まった時間に家庭学習に取り組む習慣や、ゲームやSNSにかかる時間のコントロールなど、自立した中学生としての生活が送れるように、家庭でのルールや約束ごと、進路等について対話する時間を、今後も設けてください。また、家事の手伝いや地域の活動への参加等、家族や地域の一員として自覚がもてるような工夫もお願いします。将来の夢や目標の実現に向けて頑張る姿を励まし、見守っていただきますようお願いいたします。